

中央市立田富小学校 ～これまでの歴史～

- 田富小学校は、令和元年で創立141周年を迎えました。
- 明治12年5月23日に、小井川村・花輪村・忍村の学校組合として、田富学校ができました。そして、明治20年に田富尋常小学校となり、名称も田富学校から田富尋常小学校に変わりました。
- 大正12年の関東大震災では田富尋常小学校も大きな被害を受けました。
- 昭和に入り、太平洋戦争がありました。甲府大空襲で甲府は焼け落ちましたが、田富町は空襲されませんでした。そして戦争終了後、田富国民小学校から田富小学校へと変わりました。
- 昭和51年に鉄筋校舎が完成し、その後の児童数急増に伴い仮設プレハブ校舎が建てられました。当時は田富町全域から1000人以上の児童が通学していました。
- 昭和59年に田富北学校が、平成元年に田富南小学校が開校し、児童が分かれて、現在の田富小学区に改変されました
- 平成11年12年には、耐震補強工事並びに大規模改造工事を行い、安全安心な環境が整えられました。
- 平成14・15・16年度、文部科学省と県教育委員会より、学力向上フロンティアスクールの指定を受けました。
- 平成17年11月、優良PTA文部科学大臣表彰を受けました
- 平成18年に田富・玉穂・豊富の合併による中央市の誕生に伴い、中央市立田富小学校となりました
- 平成18年11月、学校保健推進優良校として表彰を受けました。
- 平成22年6月に太陽光発電設備が設置されました。
- 平成24年9月、普通教室にエアコンが設置されました。
- 平成26年、県教育委員会より食欲推進事業の指定を受けました。

中央市立田富小学校 ～これまでの歴史～

- 平成27・28年度，青少年赤十字活動研究指定を受けました。
- 平成28・29年度，保健体育推進校の指定を受けました。
- 平成29年度，子どもの体力向上推進事業推進校の指定を受けました。
- 令和元年度の，田富小学校の学級数は15学級です。